

普及項目	その他
漁業種類等	—
対象魚類	—
対象海域	八代海、天草海、天草有明海

地域が取組む「浜の活力再生プラン」の普及指導

天草広域本部水産課・木下裕一

【背景・目的】

平成 26 年（2014 年）に始まった浜の活力再生プラン（以下「浜プラン」）は、水産業や漁村地域の再生を図るために、それぞれの地域が抱える課題を整理し、地域の活力再生に向けて方向性を明確にする取組みである。この浜プランは、策定すること自体が目的ではなく、目標達成に向けて、地域が一体となって、プランに位置づけた取組みを着実に実施していくことが重要である。

そこで、地域の市町や漁協を中心に組織された地域再生委員会（以下「再生委員会」）が、主体的に浜プランの取組状況を把握できるようにするとともに、その結果を検証して、課題を洗い出し、次の取組みに繋げていくための体制づくりを目的とした。

【普及の内容・特徴】

浜プランの着実な実行と継続的な進捗管理を行うため、平成 30 年度（2018 年度）から取組みを始めた 2 地区を加えた 12 地区の再生委員会に対して、現在の取組状況を把握し、今後の課題を話し合う機会を設けるよう指導した。

【成果・活用】

12 地区の再生委員会は、平成 30 年度（2018 年度）の取組結果の確認とその評価を行う評価検討会を開催した。（表 1）

その結果、各地区が設定した基準年の所得を 9 地区が上回った。（表 1）このうち、7 地区は出荷量が増加し、3 地区は魚価が上昇した。一方で 6 地区の資材コストが増加した。（表 2）

昨年に引き続き、再生委員会が主体的に浜プランの取組状況を把握、評価して、次の取組みに繋げるという一連のプロセスを実践することができた。加えて、浜プラン最終年となる 3 地区の再生委員会は、全体プランの取組結果を検証して、次期 5 年後の目標を目指し、2 期プランを策定することができた。

今後も、関係市町及び漁協に主体性を持たせるような指導により浜プランの進行管理に係る意識の醸成を進める。また、評価検討会の開催により再生委員会が主体的に浜プランの取組状況を把握、評価して、次の取組みに繋げていけるよう、再生委員会の組織・機能の強化、評価検討会の充実に向けて指導・支援していく。

表 1 地域水産業再生委員会評価検討会の開催状況

地域水産業 再生委員会	構 成		評価検討会	基準年の所得を 上回った地区
	漁 協	関係市町		
上天草地区	天草漁協（上天草、 松島、姫戸、龍ヶ岳）	上天草市	9月2日	○
本渡・五和地区	天草漁協（本渡、佐伊津、 五和）	天草市	9月17日	○
苓北地区	天草漁協（苓北）	苓北町	9月18日	○
牛深地区	天草漁協（牛深、鬼貫、 久玉、深海）	天草市	9月6日	○
御所浦町	御所浦町漁協	天草市	9月12日	○
熊本県海水養殖	海水養殖漁協	上天草市、 天草市	9月10日	○
倉岳町	倉岳町漁協	天草市	9月4日	
大道	大道漁協	上天草市	6月29日	○
天草西海地区	天草漁協（天草町、崎津）	天草市	9月5日	○
天草東地区	天草漁協（御所浦、新和、 宮野河内）	天草市	9月4日	○
樋島	樋島漁協	上天草市	5月17日	
有明町	有明町漁協	天草市	10月21日	

表 2 基準年の所得を上回った 9 地区の状況

(単位:地区)

評価 \ 項目	出荷量	魚価	資材コスト
増加・上昇	7 (78%)	3 (33%)	6 (67%)
変わらず	-	5 (56%)	3 (33%)
減少	2 (22%)	1 (11%)	-

※ () 内は 9 地区に対する割合



写真 天草東地区地域再生委員会評価検討会の様子